digital™

AV-PML3C-TE

日本語 ACMS V4.1 for OpenVMS をご使用のお客様へ

日本語 ACMS V4.1 for OpenVMS をご利用いただきありがとうございます。本書では、以下のことについて説明しています。

- インストールに必要な情報
- 日本語 DECforms サポートに関する特記事項
- 日本語環境でご使用いただく際に必要となるインストール後の作業
- 日本語マニュアルと英語マニュアルとの差分

本キットをインストールされる前に、必ずお読み下さい。

1　インストレーション時の注意事項

1.1　日本語 ACMS V4.1 for OpenVMS のソフトウエアとドキュメントについて

日本語 ACMS V4.1 for OpenVMS は、 Alpha 版は、 ,『日本語 OpenVMS Alpha ソフトウエアライブラリ』の一部として、また、 VAX 版は、 ,『日本語 OpenVMS VAX ソフトウエアライブラリ』の一部としてそれぞれ提供されます。

- バイナリ CD-ROM

  バイナリ CD-ROM には、標準版 ACMS V4.1 for OpenVMS のバイナリとドキュメントおよび日本語 ACMS V4.1 for OpenVMS のドキュメントが格納されています。日本語 ACMS V4.1 for OpenVMS のバイナリは、ありません。

  CD-ROM の番号及びファイルが格納されているディレクトリは、ソフトウエアライブラリに付属されているカバーレターを参照して下さい。

- ドキュメント CD-ROM

  ドキュメント CD-ROM には、標準版 ACMS V4.1 for OpenVMS および日本語 ACMS V4.1 の　ブックリーダ形式ドキュメントが格納されています。

  CD-ROM の番号及びファイルが格納されているディレクトリは、ソフトウエアライブラリに付属されているカバーレターを参照して下さい。

1.2　インストレーションの手順

日本語 ACMS V4.1 for OpenVMS では標準版バイナリのみインストールします。日本語用のバイナリはありません。詳細は ,『ACMS V4.1 for OpenVMS Installation Guide』を参照して下さい。

1.3　リリースノート

リリースノートには V4.1 での新機能、インストレーションガイドの修正、旧バージョンとの互換性および制限事項が記載されています。本製品をインストールされる前に必ずお読み下さい。

本製品のインストレーション後、システムには、以下のオンラインリリースノートが提供されます。

```
SYS$HELP:ACMS041.RELEASE_NOTES
```

2　日本語 DECforms のサポートについて

2.1　サポートされている日本語日本語 DECforms のバージョン

日本語 ACMS V4.1 for OpenVMS は、日本語 DECforms V2.1A を VAX あるいは Alpha 版上にてサポートします。

3　OpenVMS 上で本製品と日本語 DECforms を使用する場合に必要な作業

日本語 DECforms が既にインストールされている OpenVMS システムに本製品をインストールする場合、以下のような作業を行う必要があります。この作業は、本製品の提供するメニューを OpenVMS 環境で日本語 DECforms により利用可能にするために必要な作業です。

この作業を行わない場合、日本語 DECforms がインストールされていてもメニューにおいて漢字の入力ができませんので、必ず実施するようにしてください。

- 『インストレーションガイド』に従い本製品のインストレーション作業を完了します。
- 適当な作業ディレクトリを用意し、そのディレクトリに移動します。

```
$ SET DEFAULT <作業ディレクトリ>
```

- 作業ディレクトリにメニュー画面の定義ファイルをコピーします。

```
$ COPY SYS$COMMON:[SYSLIB]ACMS_MENU.IFDL <作業ディレクトリ>
```

- 日本語 DECforms により定義ファイルを再コンパイルします。

```
$ FORM TRANSLATE ACMS_MENU.IFDL
$ FORM EXTRACT OBJECT ACMS_MENU.FORM
```

- 共有イメージを作成します。

```
$ LINK/SHARE ACMS_MENU.OBJ, SYS$SHARE:ACMS_MENU_ESC_RTN.OBJ,-
SYS$INPUT/OPTION [改行]
psect_sttr=_forms$$mgr_form_tables_frmload,shr [改行]
[Ctrl/z]
$
```

- 共有イメージを以下のディレクトリにコピーし、インストールします。

```
$ COPY ACMS_MENU.EXE SYS$COMMON:[SYSLIB]
$ INSTALL REPLACE SYS$LIBRARY:ACMS_MENU.EXE
```

- ACMS システムが起動している場合、 ACMS 端末サブシステムを停止、再起動します。 ACMS システムが起動していない場合は、以下の実行は不要です。

```
$ACMS/STOP TERMINAL
$ACMS/START TERMINAL
```

4　日本語マニュアル利用における注意事項

日本語 ACMS V4.1 for OpenVMS が提供する日本語マニュアルは、日本語VAX ACMS V3.2 が提供したものと同じものです。ほとんどすべての内容は、そのまま利用できますが、日本語マニュアルを利用する場合、以下の点にご注意ください。

(次ページに続く)

4.1　ソフトウェアの名称およびバージョンについて

日本語マニュアルでのソフトウェアの名称およびバージョンについては、以下のように読み替えてください。

ソフトウェア	日本語マニュアルでの記載	読み替え
OS	日本語 VMS V5.4-1 以降	日本語 OpenVMS V6.1 以降
ACMS	日本語VAX ACMS V3.2	日本語 ACMS V4.1 for OpenVMS
CDD	CDD/Plus	CDD/Repository

4.2　新規マニュアルについて

日本語マニュアルには、以下の新規英語マニュアルに対する言及がありません。必要な場合、英語マニュアルを参照してください。

- 『Writing and Migrating Applications for OpenVMS Alpha』

  OpenVMS AXP システム上での ACMS アプリケーション作成方法、既存の ACMS アプリケーションの Alpha への移植方法について説明しています。

- 『Interoperability with IBM LU6.2 and CICS』

  APPC/LU6.2 プログラミングインターフェイスを利用して、 IBM 社 CICS アプリケーションと ACMS が通信する機能について説明しています。

- 『Interoperability with Non-Digital databases:Oracle® Case Study』

  Oracle を例として、他社データベースを ACMS が利用する機能について説明して います。

4.3　『日本語VAX ACMSアプリケーション作成の手引』利用時の注意点

『日本語*VAX ACMS*アプリケーション作成の手引』利用時には、英語マニュアル『*Writing Applications*』との以下のような差分に注意してください。

アプリケーション作成の手引き	Writing Applications
1.2.3 CDD 形式から CDD/Plus 形式への ACMS 定義の変換	左記に対応する記述はありません。 本機能は、本製品ではサポートされていません。
右記に対応する記述はありません。	6. Using the Detached Task Features 本章が新規追加されています。従って、以降の章番号がズレています。 本章では、端末入出力を伴わないタスクをバッチモードで実行するデタッチタスクについて説明しています。

4.4　『日本語VAX ACMSアプリケーション運用の手引』利用時の注意点

『日本語*VAX ACMS*アプリケーション運用の手引』利用時には、英語マニュアル『*Managing Appications*』との以下のような差分に注意してください。

(次ページに続く)

アプリケーション運用の手引	Managing Applicatons
右記に対応する記述はありません。	7.Using Data Compression 本章が新規追加されています。従って、以降の番号がズレています。 本章では、 WAN にまたがるデータ通信の効率の圧縮機能を説明しています。
右記に対応する記述はありません。	16.Managing ACMS Licensing 本章が新規追加されています。 本章では、新たに導入されたコンカレントライセンスを含めて、 ACMS が提供するライセンスの経済的な利用方法を説明しています。
右記に対応する記述はありません。	18.2 ADD/PROXY 18.4 CREATE/PROXY 18.9 LIST/PROXY 18.12 REMOVE/PROXY 18.15 SHOW/PROXY 上記コマンドの説明が新規追加されています。従って、途中のコマンドの章節番号がズレています。 各節で、 ACMS プロシキーアカウントの管理方法を説明しています。
右記に対応する記述はありません。	21.3 ACMS/DEBUG 21.14 ACMS/SHOW APPLICATION/CONNECTIONS 21.16 ACMS/SHOW APPLICATION/DETACHED_TASKS 21.27 ACMS/START TASK 上記の説明が新規追加されています。従って、途中のコマンドの章節番号がズレています。 21.3 では、タスクデバッガの起動方法を説明しています。 21.14 では、アプリケーションに接続しているユーザーの情報を表示する方法を説明しています。 21.16 では、動作中のデタッチタスクの状態を表示する方法を説明しています。 21.27 では、デタッチタスクの起動方法について説明しています。

Copyright © 1995 Digital Equipment Corporation Japan. All rights reserved.